

平成 30 年度「大学生のための資格業ガイダンス」報告

場所 愛知大学 名古屋キャンパス

日時 平成 30 年 12 月 4 日（火）12：30～15：30

会場 講義棟 2 階 学生ホール

※調査士ブースを訪れた学生・・・2名

5月の愛知学院大学、6月の名城大学に引き続き、愛知大学において名古屋自由業団体連絡協議会主催の「大学生のための資格業ガイダンス」が、当番会である愛知県弁護士会をはじめ9土業団体が参加して開催されました。

愛知大学では、1年、2年次に「宅地建物取引士講座」「行政書士講座」を受講することができます。訪れた学生2名とも、「宅地建物取引士講座」の受講生で、今年の試験で自己採点では合格圏内にあるとのことでした。他の資格にも興味を持ち、土地家屋調査士ブースを訪れてくれました。一人の男子学生は、就職より独立志向が強いようで、試験内容から業務内容・独立開業へのプロセスを熱心に聞いていました。

愛知大学は、公務員に力をいれており、公務員の講座や公務員合格体験座談会、公務員OB・OG座談会など、卒業生と接する機会を多く設けているようです。そのためか、学生に声をかけても、素通りされてしまったり、他の土業でも、訪れた学生が0人というところもあり、淋しい資格業ガイダンスとなってしまいました。

一人、女子学生が訪れてくれて、マスクをしていたので素顔は拝めませんでしたが、とても可愛い学生さんでした。女性調査士が少ない現状ではありますが、立会等で女性がいることで、何かと事が荒れがちな現場を和ませたり、女性ならではの柔らかな対応ができたりと、メリットがあると思います。学生への知名度を高めるとともに、女子学生にも関心を持っていただけたらと、思いました。

（広報委員 百瀬 真代）

